

# 緑の相談所だより

[ 4月・5月号

～1990・3・31発行～ ]

## ● 緑の相談所 1万人達成 ●

- 旭川市緑の相談所は、昨年7月1日オープンしてからお陰様を持ちまして本年2月25日、入館者1万人を達成いたしました。日ごろのご利用を厚くお礼申し上げます。
- 1万人目の方へは、旭川市よりささやかな記念品を差し上げて祝福させていただきました。
- 今後ともより充実した施設になるよう職員一同励んでいきますので、皆様のご理解とご協力のほどお願い申し上げます。
- より一層のご利用をお待ちしております。

### ☺ 行 \* 事 \* 案 \* 内 ☺

#### < 講習会 >

##### シンビジュームの咲かせ方

( 初心者向け )

4月1日(日) 午後1時～午後3時  
講師 旭川市緑の相談所 村田 正一 相談員

##### 庭木の健康診断

4月8日(日) 午後1時～午後3時  
講師 旭川市緑の相談所 小島 博昭 相談員

#### < サークル >

##### 北海道山草趣味の会 ～研究会～

4月15日(日) 午前9時～正午

##### 洋ラン研修会

5月13日(日) 午後1時～午後3時

- \* いずれのサークルも、一般市民の方の参加をお待ちしております。お問い合わせ、申し込みについては、65-5553・旭川市緑の相談所へ。

# 緑のセンター

う し で 公 楽  
も 楽 園 岡 神

雪もとけ初めて少しずつあたたかい季節になってきました。  
こうした季節に公園内をゆっくりと散歩していると、いろいろな美しさに出逢うはずです。  
木の芽出しの美しさ、におい、新しい生命を感じさせるいろいろな植物の芽吹きなど、その感じ方もいろいろあると思います。



ヒトリシズカ



フタリシズカ

歩き疲れたら、相談所で一休み。  
展示室内をゆっくり眺めて、自然界とは別な育て方、楽しみ方もあることを見てください。

10年計画で造成している“緑のセンター”の役割を十分理解していただきたいと思ひます。



## 庭木の整枝・剪定 [I]

シンビジューム 花を咲かせるための手入れ

“庭木の整枝、剪定は、なぜ必要なのだろうか。”

庭木の美しさを保つ、良好な生育をうながす、多くの花をつける、果実をたくさん実らせる、などそれぞれの目的にあった整枝、剪定が大切です。その基本となる手順は次の通りです。

- (1) 間引き剪定 (間引く)
- (2) 切り戻し剪定 (残した枝を切り戻す)
- (3) 切り詰め剪定 (さらに残した枝を詰めて姿を整える)

この、3つの基本作業ですが、それぞれを図解すると、

### 間引き剪定のやり方

切り落てる枝の基部(もと)から切り取る <枝先の小枝を間引く場合>  
ことガポイント

<幹からでた枝を間引く場合>

混み具合をみながら交互に切り落ると全体のバランスがくずれない

枝元は1本おき、2本おき、3本おきのいづれかで枝のもとから切り落てる

### 切り詰め剪定のやり方

芽の位置に注意してハサミを入れることガポイント

よい例  
外芽の上で、5~10%程度切る

悪い例  
内芽の上で切ると立ち枝やからみ枝になりやすい

<正しい外芽の上の切り方>  
芽の伸びる方向にそって切る

<誤った外芽の上の切り方>  
D5~10%  
切り口が目立たない

芽と直角に切る → 切り口が狭まる

芽より斜して切る → 切り口が目立ち枯れ込みやすい

### 切り戻し剪定のやり方

枝の分かれているところで、弱小枝を残して強い枝を切り落てることガポイント

<高さを詰める場合>

<枝幅を狭くする場合>

立ち枝を倒して幹の方向にそって枝を切り落す

不自然な形にならないようにする

強さ枝にそってハサミを入れる

枝の方向になじませて切る

枝の基部を残して切るとこぶ状になったり枯れ込んだりする

すんなりした枝ぶりになる

シンビジュームの花が咲かなかったということをよく聞きます。秋に花芽をもたせるためには、新芽が見えた今からしっかりと育てることが大切です。シンビジュームは、肥料と水と日光で咲かせると言えます。

1. 花をいつまでも着けておくと新芽の伸びが遅れますから、なるべく早めに切り取って花瓶に挿して眺めましょう。
2. 新芽が何本も出てきますが3本だけ残してあとは欠き取ってください。たくさん立ると太らないので花芽が着きません。
3. 新芽が伸びはじめたら、ハイポネックスかその他の肥料を水にとかしてやります。1000倍なら1週間ごと2000倍なら3~4日おきに9月上旬までやります。
4. 6月に入ったら外にだし、日当たりと風通しのいい場所に置きましょう。外に出したら、油粕と骨粉を等量固めた大粒の肥料を5~6個置きます。1ヶ月たったら取り除き、新しいものをのせてください。
5. 水は毎日たっぷりやります。7月、8月は、朝夕水をやって育てます。

## 園芸相談を上手に受けるために

1. どうぞお気軽に相談所をご利用ください。  
“変だな..”と思ったらなるべく早く相談してください。症状がすすむと取り返しがつかなくなることがあります。
2. できるだけ現物をお持ちください。
3. 植物の名前、症状などできるだけ正確をお願いします。判断が付きやすくなります。例えば、「洋ラン」といってもいろいろな種類があり、それぞれ育て方がちがいます。
4. 原因を確かめるためにこちらからも質問をします。なるべく分かり易く答えられるよう準備していただけるとありがたいです。

\*自分の赤ちゃんをお医者様に診ていただくときのような感じで相談いただけるとよいと思います。

編集・発行 九尾川川村糸染の木目言炎所 (旭川市神楽岡公園 65-5553)